情報セキュリティ基本方針

（A-001-001）

株式会社ラクソル（以下「当社」という。）は、SARMS クラウド及び VRmanager を含むクラウドサービスの開発・運用・提供事業者として、お客様からお預かりする情報資産及び当社の情報資産を適切に保護することが社会的責務であると認識する。この責務を果たすため、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）を確立・運用し、次のとおり情報セキュリティ基本方針を定める。

1. 目的

当社は、情報資産の機密性・完全性・可用性を維持し、事業の継続とお客様からの信頼の確保を目的として、情報セキュリティの維持・向上に組織的に取り組む。

2. 適用範囲

本方針は、当社の全ての役員及び従業者（正社員、契約社員、派遣社員及び業務委託先要員を含む。）並びに当社が取り扱う全ての情報資産に適用する。適用範囲の詳細は適用範囲記述書（D-020-000）に定める。

3. 基本方針

（1） 情報セキュリティに関する法令、規制、規範及び契約上の要求事項を遵守する。

（2） 情報資産に対するリスクアセスメントを実施し、そのリスクに応じた適切な管理策を講じる。

（3） 情報セキュリティに関する目的を定め、定期的に見直し、継続的な改善を図る。

（4） 全ての従業者に対し、情報セキュリティに関する教育・訓練を実施し、意識の向上を図る。

（5） 情報セキュリティインシデントの発生の予防に努めるとともに、発生時には迅速かつ適切に対応し、再発を防止する。

（6） 事業継続の観点から、重要な情報システム及びサービスの可用性を確保する。

4. 責任と体制

当社は、本方針を実現するための管理体制を整備し、トップマネジメントがその責任を負う。従業者は、本方針及び関連する規程・手順を遵守する。

5. 方針の周知及び見直し

本方針は全ての従業者に周知するとともに、年 1 回以上又は重要な変更が生じた場合に見直しを行う。

制定日：2025 年 8 月 7 日

株式会社ラクソル

代表取締役　高田俊介